



Weekly Report



ロータリーのこころを地域に広めよう

佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリングスミス ガバナー/ 高原武彦

会長/宮原明夫 幹事/峯 徳秀 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本 日】会員数44名 出席 28名 欠 席 6名 出席規定免除会員 (10) 出席 7名 ビジター 0名 出席率 85.37%
【前々回】会員数44名 出席 28名 メークアップ 6名 出席規定免除会員 (10) 出席 8名 修正出席率 100.00%

《委員会卓話》

「ロータリー創立記念卓話」

湯口純二 ロータリー情報委員長



ロータリーの創立記念日は、今から106年前の1905年2月23日、弁護士のポール・ハリス、鋳山技師のガスターバス・ローア、石炭商のシルベスター・シール、洋服仕立てのハイラム・ショールの4人がシカゴで初めて会合した日です。この創立記念日の2月23日から1

週間を「世界理解と平和週間」としてロータリーの奉仕活動を強調していくことになっています。

ロータリーの創始者、ポール・ハリスは1868年（日本では明治元年）4月19日、ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。ですから1905年の第1回目の会合のときは38才だったということになります。日本では日露戦争開戦の翌年で「坂の上の雲」の主人公、秋山兄弟が活躍していました。又、余談ながら森下仁丹が発売された年でもあります。このような日米の時代背景を考えながら創立記念日に思いをはせると、なかなか興味深いものがあります。

本日はロータリーのビデオ特別コレクションの中から「ロータリーの歴史」と「ポール・ハリス ストーリー」を観ていただきます。前者はロータリーの1世紀にわたる奉仕活動の変遷の紹介、後者はポール・ハリスとチェス事務総長の対談で、3つの質問

1. ロータリーを創設した動機について
2. 創設時に現在の発展を予測したか
3. ロータリーの将来について

を中心に対談が進みます。ロータリー創立記念日にあたり、この2つのビデオが皆様の何らかの参考になれば幸いです。尚、佐世保北RCのホームページでもご覧になれます。

《会長挨拶》

宮原明夫 会長

昨年末から続いていた厳しい寒さも先週中頃から緩み、3月並の暖かさで天気にも恵まれ、昨日の日曜日は久しぶりに屋外での休日を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。

ただ、この暖かさも今週前半までで今週末にはまた寒の戻りがあるようです。インフルエンザも1月24日から週の定点測定値が92.82と警報レベルの30ポイントを遙かに超えており（ちなみに長崎県全体では56.61で宮崎県の60.88に続き全国第2位）、まだしばらくは流行が続くようですのでご注意ください。

さて、先週も色々なニュースがありました。大相撲の八百長問題（春場所はとうとう中止になってしまいました）、新燃岳の噴火、社会保障と税の一体改革の問題、やエジプトの反政府デモの拡大、プロ野球のキャンプインなどなど。

そんな中、ちょっと気になったニュースとして、2月2日の報道でしたが、東大や水産総合センターのチームが、平成21年5月にマリアナ諸島沖で31個の天然ウナギの卵を世界で初めて発見したとのニュースがありました。ウナギは私も大好きで、「せいろ蒸し」「蒲焼き」「ひつまぶし」「白焼き」なんでもござれで月に2～3回は食べますし、日本での年間の消費量は約10万トン（その内60%は中国産）だそうです。

これだけ日本ではポピュラーで天然物が好まれる食材の卵が、今まで見つかっていなかったというのも不思議な話ですが、そのわずか直径1.6mmの卵を40年といった長い間追い求め、広い太平洋の中から見つけ出した東大の塚本勝巳教授以下スタッフの皆さんに職業人とし

今日は2月の第一例会です。早いものであと5ヶ月となりました。今月は、世界理解月間と家庭週間です。また、2月23日はロータリー創立記念日です。本日のロータリー情報委員会の卓話で、ウナギのことはともかくとして、ロータリーに関する知識を深めましょう。

1. 例会変更
・佐世保東南RC
2月16日（水）12：30→19：00
HTB・JR全日空ホテル（夜の例会の為）

・国際ロータリー日本事務局
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピン
(峯 徳秀会員)

・ **ロータリーの友事務所**
①2011～2012年度版 ロータリー手帳お買い上げの
お願い（本日、注文書を回覧いたします）
*1部 630円（税込）5月下旬出来上がり予定
②ロータリーの友 2月号

- ・ **ガバナーエレクト事務所**
クラブ役員キット
- ・ **伊万里RC**
1月19日、米山奨学生パパ君卓話のお礼状とカウンセラー宮崎会員、パパ君へバナーと週報
- ・ **聖和女子学院**
卒業証書授与式のご案内
2月26日（土） 午前9時受付開始 午前10時開式
本校体育館

鳥越敏博 雑誌文獻・広報委員長

本日は皆様に、直接関係がある卓話がありましたので紹介いたします。西洋医学というのは、体調が悪くなってから薬を用いて治療を施す「対処療法」ですが、東洋医学は患者様の自覚症状や顔色、脈拍などの体質によって薬を選ぶだけでなく、二度と病気にならないよう、体質から改善していく「予防医学」と言えます。そして、人間の体を無理なく体質を改善することは、毎日の食事しかありません。食品はすべて薬であり、自然な形で胃腸に吸収され、薬効が病気を防ぎ治す役割をしています。今や長寿国となった現代日本では、欧米風の食事が多くなり、その結果、病気にかかる人も増加傾向になり、漢方食としての日本食を重要視するときがきているのではないのでしょうか。食品はすべて薬、とする中国の古い考え方を、見習う余地はまだあります。昔から言われてきたように、「病気は食べ物で予防し食べ物で治す」ことです。

写真コンテストに応募してください
ロータリーの精神を伝える素晴らしい写真をお持ちですか。2011年度「ザ・ロータリアン」誌にぜひご応募ください。最優秀作品にはデジタルカメラが贈られます。

ビル・ゲイツ氏がロータリーの ポリオ撲滅活動を称える

ビル・ゲイツ氏は、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団のウェブサイトメッセージを掲載し、国際ロータリーがポリオ撲滅活動で中心的な役割を担っていることを称えました。メッセージでは、ロータリーがポリオ撲滅をめざす「重要なパートナー」であるとも述べています。

ゲイツ財団の共同委員長であるゲイツ氏はこの年に一度のメッセージで教育とポリオに焦点を当て、ロータリーが非常に大きな貢献を果たしていることに触れました。ロータリーは1985年にポリオ・プラス・プログラムを設立し、世界の子供たちをポリオから守るため予防接種を行っています。ポリオ・プラス発足から3年後には、世界保健機関、米国疾病対策センター、ユニセフとともに世界ポリオ撲滅推進計画の主要協同機関となっています。

「私がポリオについて学ぼうと訪ねる先々で、ロータリーの会員が活動に懸命に取り組む姿を目にしている」と語るゲイツ氏。「このようなたゆみない支援によって、ポリオ撲滅活動に大きな進展がもたらされると確信しています」

ゲイツ氏は、インドとナイジェリアへの再訪を含め今年3回、ポリオに関連した現地視察を予定しています。ゲイツ財団は世界的なポリオ撲滅活動のために、3億5,500万米ドルのチャレンジ補助金をロータリーに授与しました。これに対してロータリーはロータリーの2億ドルのチャレンジを開始し、1月現在1億6,000万ドルの資金を集めています。

ゲイツ氏はロータリーの「ポリオはあと少しで撲滅できます（This Close）」キャンペーンにも参加しています。この公共奉仕広告は、ポリオ撲滅活動への認識を高め、支援を呼びかけるもので、同氏のほか20名以上の著名人が看板、印刷物、テレビ、ラジオに登場し、キャンペーンに協力しています。

「会員アクセス」に今登録すると 抽選で財団認証ポイント1,000点が当たります

1月15日から2月15日までの間に「会員アクセス」に登録したロータリアンは、ロータリー財団認証ポイント1,000点の抽選に自動的に登録されます。「会員アクセス」への登録に必要なのは、有効なEメールアドレスだけです。

「会員アクセス」に登録すると、Eメールの配信登録、個人の寄付履歴の閲覧、財団へのオンライン寄付などを簡単に行うことができます。

ハイチの人々にきれいな水を

ハイチの村に設置された井戸を確認するロータリアン、ロイ・シェルドリックさん（左）と、第7090地区（カナダ一部および米国ニューヨーク州）パスト・ガバナーのラルフ・モンテサントさん。シェルドリックさんは、非営利組織「Water For Life（命の水）」の創設者です。ロイ・シェルドリックさんと妻のノーマさんが創設した非営利組織、「Water For Life（命の水）」は、アンカスター・ロータリー・クラブ（カナダ、オンタリオ州）

と第7090地区からの支援を受け、今日までの15年間に219の井戸と350のトイレの設置に携わってきました。安全な水の必要性と、井戸の重要性を認識するシェルドリックさんは、設置される井戸が「命を救うもの」とであると話します。

これらの井戸は、地域の学校や、大地震発生に端を発するコレラの蔓延に対応していた病院にも設置されました。「病院では、大地震の心的後遺症に苦しむ人々に加え、多くのコレラ患者の対応に追われていました」とシェルドリックさんは振り返ります。

《ニコニコBOX》 吉澤俊介 親睦活動委員

宮原明夫 会長 古賀新二 副会長 峯 徳秀 幹事

次年度が本格的に動き出す2月に突入しました。次年度理事・役員の皆様におかれましては、多忙な日々の連続になられるかと思いますが、大切な準備期間です。頑張ってください。

本日のロータリー情報委員会による「ロータリー創立記念日」に関する委員会卓話、皆様と共に勉強しましょう。

松尾辰二郎君

昨日、中学校バスケット県大会で、孫のいる大島中学校が準決勝で島原の布津中に、残り1分38-42の4点差のビハインドの中で、孫の3点シュートで1点差、残り5秒で、孫が相手のファールを取り、逆転のフリースロー43対42の勝ち。最後の1分間は大声を張りあげ続け、勝利の時は思わず涙しました。そんな自分の中に、未だ若い熱する気持ちがある事を感じさせられた1日でした。孫に感謝して…

小西宗十君 棧 護君

村瀬会員、お父様の受章おめでとうございます。本日の委員会卓話、ロータリーについて勉強します。情報委員会の皆様、お疲れ様です。

ロータリー情報委員会

湯口純二君 緒方信行君 西川正美君 宮崎有恒君

本日の卓話は、ロータリー情報委員会の担当です。湯口委員長が命がけでやりますので、眠くなった方は、安らかに眠りにならないようお願い申し上げます。

中山 誠君 吉澤俊介君

誕生日祝いありがとうございます。

田島勝明君 豊島揆一君 藤井良介君 中島閏二君 森 豊君 田平 孝君 須田 昇君 山北恭行君 平石晃一君 中野雄一郎君 大島居 宏君

本日のロータリー情報委員会による「ロータリー創立記念日」に関する卓話、勉強させていただきます。

※ニコニコの累計は宝くじ同好会よりの11,400円が含まれています。

本日の合計 28,000円

累計 938,400円

クラブ会報委員会 委員長 / 須田 昇

委員 / 日高省三

森

豊

蒲池芳明

（記事担当者 森 豊）